

# 学問とは人の人たる道を学ぶ事なり(徳川光圀)



全日本私塾教育ネットワーク(私塾ネット)

田中 宏道 理事長

## 学びを通して人と人の縁をつなぐ

学び続けています。せっかく教えていただいたことを自分たちだけに留めず世の中にお返しせねば。学びを通して人と人の縁をつなぐ私塾ネットは今年で設立24年目。全国をまたぐ最大の学習塾民間団体です。私たちの役割は学びの手助けをし、人と人をつなげることです。昨年の活動を抜粋してご紹介いたします。

### (1) 東京「全国塾長職員研修大会」

声掛けひとつで子どもは変わる〜

中学・高校の学校長、大学で教育心理学の教鞭、多くの小学校で講演、今は東洋大学京北幼稚園園長。幼稚園から大学まで経験されている河合正先生から「声のかけ方」「傾聴」について改めて教わりました。ワークショップを交えて体得できる講座。子どもたちやスタッフへの慈愛に満ちた川合先生のご講演でした。

### (2) 大分「立命館アジア太平洋大学APU」

学生の半数が国際生(外国の方)半数が日本人。1つの同じ授業が「英語バージョン」と「日本語バージョン」の同時二本立て。英語力に応じてどちらを受講してもよいそうです。国際生と国内生が混ざった寮生活。「ゴミは自分が捨てるものではなく召使いが片付けるものだ」西アジアのある学生さんの弁です。ゴミの捨て方など異文化がぶつかりたくさんの問題が起りまます。それを学生同士で解決しお互いに成長する仕組みを事務スタッフの方々が作っていらっしやいます。教員と事務方が一緒になって教育をし

ている教育機関を目の当たりにして衝撃を受けました。異文化体験、問題解決型の学習、世界のどこに行っても友だちの家がある大学。APUをぜひご見学ください。アドミッションオフィスを前田課長のご協力で深く感謝いたします。

### (3) 「塾人と大人のための歴史講座」

直接受講とオンライン&アーカイブ

新しい歴史教科書をつくる会副会長 藤岡信勝先生から毎月1回歴史を学んでいます。敗戦国であるがゆえに教科書では隠されている事実があります。自分が教わった歴史の見方とは違う視点を指摘くださり、ものの見方が一面的ではないことを学べる貴重な会です。時のリーダーや民衆がなぜそのような行動を取り、何をしたかったのかを細かな事実と資料に基づいて講義くださいます。ストーリー性を持って歴史を教えられるようになります。ご先祖様から受け継いだ「命のバトン」と「国づくりのバトン」を次世代の子どもたちに繋げるためにぜひ受講ください。4月からは毎月第一日曜日の午後東京池袋で開催です。

## 「人」と「学び」の研修会

### (4) 以下トピックだけを記します。

#### ①「かんでんばば 伊那食品訪問」

教育経営研究会に協力

社是「いい会社をつくりましょう」書籍「日本で一番大切にしたい会社」に紹介されています。大切なのは「人」。よりよい世の中にするために一人ひとりが「成長する」大切さを感じま

した。

### ② 愛媛「エリア四国 研修会」

「神野進学教室」と「myselflearn」の木原先生。生徒に慕われている神野先生はコテコテの集団授業派。木原先生は昨年までは教室を持たずに「X (Old twitter)」のみで医学部希望者を指導していました。

### ③ 広島「エリア中国 研修会」

「宮島歴史ウォーク」という本も出されている学習共同体河浜塾の河浜先生。世界遺産の宮島をご案内いただきました。誓真さんの井戸とおしゃもじ。ヘレンケラーが触れた石灯籠。お話しは尽きません。ラジオパーソナリティ・音楽プロデューサーも務める多才な河浜先生です。

### ④ 埼玉「私塾ネット関東主幹 年末研修会」

A1を活用した塾教材の作り方〜  
命令するとエクセルの表まで作っちゃう。手書文字はグーグルレンズで活字テキストになる。いやあ〜おったまげました。

以上「人」と「学び」が共通点です。それぞれの強みを活かして世のため人のために活動する。まさに「学問とは人の人たる道を学ぶことなり」です。我々の仕事のど真ん中は「人作り」。そのためにもつとつと学んでいこうと思えます。

### ◆来る4月21日(日) 東京

「全国研修会 人を大切に作る経営」

株式会社STEP 龍井郷二代表取締役

会長のご講演です。全国各地からのご参加をお待ちしております。

詳細は私塾ネットホームページをご覧ください。